

令和 2年度 (31年度決算分) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画 体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価 担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実		課(室)名	こども園総務課
	施策	子どもの成長への支援		電話番号	087-839-2359
	基本事業	健やかな成長を促す学びへの支援		事業実施主体	市
	事務事業	私立保育所・幼稚園等施設整備補助事業		事業期間	平成28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	待機児童の解消を図るため、幼稚園等から認定こども園への移行、私立保育所等の創設等の施設整備に対して支援を行う。また、保育環境の改善、保育施設の保持等を図るため、私立保育所が実施する大規模修繕等の施設整備に対しても支援を行う。				
2年度概要	<平成30年度公募分> ①改築(2か年事業の2年目分) (1施設) <平成31年度公募分> ②改築(1施設)				
重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	事務事業の類型		

【事業の目的】

対象(何を)	施設整備を実施する私立保育所等
意図(どのような状態にしたいか)	待機児童解消のための教育・保育環境の確保及び改善等のため。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H29	H30	H31	R2	中期目標 R2
① 認定こども園への移行・保育所の創設等	施設	11	22	26	26	26
② 大規模修繕等実施施設数	施設	0	5	8	10	10

【事業の成果】

成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H29	H30	H31	R2	中期目標 R2
待機児童数(4月1日現在)	人	目標値	0	0	0	0	0
		実績値	224	62	77		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 待機児童解消により教育・保育環境を確保することができる。 (目標達成度)						(達成度) 0.0% 0点	
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 教育・保育環境の改善により、児童に安心安全な環境を提供できる。 (目標達成度)	人	種別	H29	H30	H31	R2	中期目標 R2
整備実施施設対象児童数		目標値	512	1,076	1,256	1,436	1,436
		実績値	512	982	1,342		
							(達成度) 106.8% 35点

【コストの推移】

指標名	単位	平成29年度(決算)	平成30年度(決算)	平成31年度(決算)	令和2年度(予算)
トータルコスト	[千円]	1,154,498	248,058	405,424	121,939
(事業費)	[千円]	1,152,222	245,789	403,148	119,663
(職員人件費)	[千円]	2,276	2,269	2,276	2,276

【評価】

評価ランク(A~D)	C	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)			
補助金交付要綱に基づき実施する必要があるが、民間施設の意向に対応しながら、必要な整備方針や内容を見直し精査することでコスト削減を進める。			
【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)			
子ども・子育て支援新制度の施行に伴う民間施設の意向や市民へのニーズ調査の結果をもとに施設整備方針を見直し、必要な整備内容を精査することでさらにコスト削減を進める。			

令和 2年度（31年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画 体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価 担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実		課(室)名	こども園総務課
	施策	子どもの成長への支援		電話番号	087-839-2359
	基本事業	健やかな成長を促す学びへの支援		事業実施主体	市
	事務事業	公立保育所・幼稚園等施設整備事業		事業期間	平成28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	子どもが健やかに育つ環境をつくるため、施設の老朽化の状況を踏まえ、認定こども園への移行に向けた、公立保育所・幼稚園の施設整備を実施する。				
2年度概要	①大規模改修工事及び設計業務委託（5施設） ②計画修繕工事 ③遊具改修 ④防犯対策整備事業 ⑤川島地区幼保一体化（整備工事、監理業務委託、仮設教室設置等）				
重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	6-①	事務事業の種類	③インフラ・施設等整備


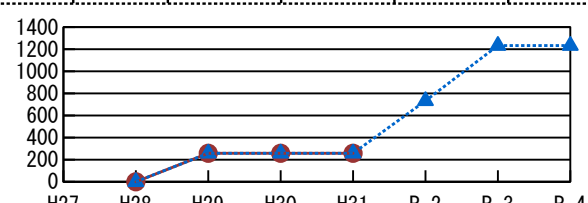

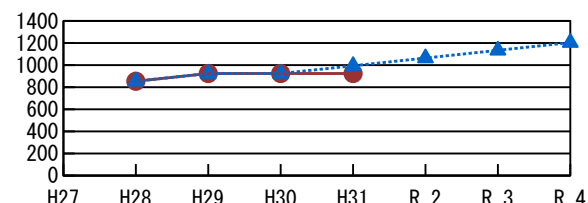
【事業の目的】

対象（何を）	公立保育所・幼稚園・認定こども園施設
意図（どのような状態にしたいか）	教育・保育環境の改善及び施設の保持等を図るため

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H29	H30	H31	R2	中期目標 R 2
① 認定こども園整備施設数	施設	1	1	1	3	3
② 大規模修繕等実施施設数	施設	4	4	4	6	6

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H29	H30	H31	R2	中期目標 R 2
認定こども園対象児童数	人	目標値	258	258	258	733	733
		実績値	258	258	258		
成果指標① 成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 幼稚園と保育所の機能や特徴を併せ持つ施設を整備することで、地域の子育て支援が提供できた。 		(目標達成度)					(達成度) 100.0%
			35点				
整備実施施設対象児童数	人	目標値	924	924	994	1,064	1,064
		実績値	924	924	924		
成果指標② 成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 教育・保育環境の改善により、児童に安心安全な環境を提供できるように努めたが、設計業務に時間を要し、工事着手ができなかった。 		(目標達成度)					(達成度) 93.0%
			32点				

【コストの推移】

指標名	単位	平成29年度（決算）	平成30年度（決算）	平成31年度（決算）	令和 2年度（予算）
トータルコスト	[千円]	263,913	326,447	818,430	1,091,788
（事業費）	[千円]	260,878	323,422	815,395	1,088,753
（職員人件費）	[千円]	3,035	3,025	3,035	3,035

【評価】

評価ランク（A～D）	<b>A</b>	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	<b>継続</b>
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 事業費の増加が予想されることから、各施設の整備計画において、ファシリティマネジメントの考え方をを用いることで、コスト縮減に配慮しながら、更なる教育保育の環境改善を進める。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 子ども・子育て支援新制度の施行に伴う民間施設の動向により需給調整を図りつつ、幼保連携型認定こども園への移行に伴う整備項目を見直し、統廃合等の整備計画を進める。			

令和 2年度 (31年度決算分) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画 体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価 担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実		課(室)名	こども園運営課
	施策	子どもの成長への支援		電話番号	087-839-2358
	基本事業	健やかな成長を促す学びへの支援		事業実施主体	市
	事務事業	保育所・幼稚園等への芸術士派遣事業		事業期間	平成29年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	子どもの創造性を育む指導や援助の在り方についての取組を進めるため、絵画や造形などの専門家である芸術士を保育所・こども園・幼稚園へ派遣し、それぞれの芸術分野を生かしながら、子どもが持っている感性や創造力を伸ばしていけるよう導く事業を実施します。 実事業期間 平成21年度～				
2年度概要	芸術士の保育所・幼稚園等への派遣 (派遣先施設 43か所) 内訳 公立保育所等 15か所 私立保育所等 19か所 公立幼稚園 9か所				
重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	5-①	事務事業の類型	②ソフト事業(法律による実施義務無)

【事業の目的】

対象(何を)	高松市内公私立保育所・こども園及び公立幼稚園
意図(どのような状態にしたいか)	子どもの持つ豊かな感性や創造力を引き出す派遣事業に対して、保育所・こども園・幼稚園がその意義に対する認識を深め、日々の保育に生かせるようになる。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H29	H30	H31	R2	中期目標 R2
① 芸術士派遣施設数	施設	40	43	43	43	43
②						

【事業の成果】

成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H29	H30	H31	R2	中期目標 R2
芸術士派遣事業実施施設の満足度	%	目標値	100	100	100	100	100
		実績値	89	94	98		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 施設における満足度は高く、概ね達成できた。 (目標達成度)						(達成度) 98.0% 34点	
成果指標名(どのような成果が得られたか) 活動報告展の入場者数	人	目標値			260	300	200
		実績値			243		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 市内外に事業内容を広く周知することができた。 平成30年度までは報告展の開催を事業実施要件に含めていたが、予算縮小のため、委託先で任意の開催となった。そのため、開催日数が大幅に減少し、来場者数も減少している。 (目標達成度)						(達成度) 93.5% 32点	

【コストの推移】

指標名	単位	平成29年度(決算)	平成30年度(決算)	平成31年度(決算)	令和2年度(予算)
トータルコスト	[千円]	39,134	39,512	39,210	36,395
(事業費)	[千円]	37,617	38,000	37,692	34,877
(職員人件費)	[千円]	1,517	1,512	1,518	1,518

【評価】

評価ランク (A~D)	<b>A</b>	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	<b>継続</b>
【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)			
子どもたちが自由に表現する手助け等を芸術士が行い、子どもの感性や創造力の向上がみられることから、派遣先施設の職員・児童及び保護者から好印象を受けている。			
【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)			
事業の成果を広く周知するとともに、新たな財源の確保を検討する。			

令和 2年度（31年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実		課(室)名	子育て支援課
	施策	子どもの成長への支援		電話番号	087-839-2354
	基本事業	健やかな成長を促す学びへの支援		事業実施主体	市
	事務事業	年長児童の赤ちゃん出会い・ふれあい交流事業		事業期間	平成28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	家庭での親子のふれあいや地域における様々な人との出会い・コミュニケーションを活性化し、児童の健全な育成及び次代の親づくりを促進するため、年長児童（中学生）を対象に、乳幼児やその保護者と出会い・ふれあい・交流する場を提供し、赤ちゃんとのかわり方の学習及び乳幼児の安全な抱き方・遊び方などの体験学習を行う。		
2年度概要	年長児童を対象に乳幼児や保護者と出会い・ふれあい・交流する場を提供する。赤ちゃんとのかわり方などの学習及び抱き方・遊び方などの体験学習を行う。 対象校 8校 各校の学年全クラスで事業開催 (事前授業 1時間、ふれあい授業 1時間)		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	②ソフト事業（法律による実施義務無）

【事業の目的】

対象（何を）	年長児童（中学生）及び乳幼児とその保護者
意図（どのような状態にしたいか）	家庭での親子のふれあいや地域における様々な人々とのコミュニケーションを活性化し、児童の健全な育成及び次代の親づくりを促進する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H29	H30	H31	R 2	中期目標 R 2
① ふれあい体験参加生徒数	人	2,036	2,130	2,840	2,200	2,200
②						

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H29	H30	H31	R 2	中期目標 R 2
ライフデザインを考えるきっかけとなった生徒の割合	%	目標値		50	90	100	100
		実績値		86	86		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 目標達成には至らなかったが、結婚や子育てに対する理解が深まった。 (目標達成度)							(達成度) 95.6% 33点
成果指標名（どのような成果が得られたか） 乳幼児に関心を持つようになった生徒の割合	%	目標値		75	100	100	100
		実績値		93	93		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 目標には至らなかったが、ほとんどの生徒が乳幼児に関心を持つことができた。 (目標達成度)							(達成度) 93.0% 32点

【コストの推移】

指標名	単位	平成29年度（決算）	平成30年度（決算）	平成31年度（決算）	令和 2年度（予算）
トータルコスト	[千円]	3,137	4,003	4,526	3,636
（事業費）	[千円]	1,620	1,734	2,250	1,360
（職員人件費）	[千円]	1,517	2,269	2,276	2,276

【評価】

評価ランク (A～D)	<b>A</b>	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	<b>継続</b>
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
14校の中学校がふれあい体験事業を実施した。参加希望校は年々増加しているが、実施可能団体の増大には至っていない。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
多くの中学校で体験学習が実施できるよう、ふれあい事業を運営する拠点団体を増やすとともに、参加できる親子の確保方策を検討する。			



令和 2年度（31年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画 体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価 担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実		課(室)名	こども園総務課
	施策	子どもの成長への支援		電話番号	087-839-2359
	基本事業	健やかな成長を促す学びへの支援		事業実施主体	市
	事務事業	私立認定こども園施設型給付事業		事業期間	平成28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	子ども・子育て支援法第27条第1項に基づき、支給認定子どもが特定教育・保育施設で特定教育・保育を受けるに要した費用について施設型給付費を支給するもの		
2年度概要	私立認定こども園施設型給付費 22施設（給付費には特別保育事業を含む。ただし、拠点事業は別の事務事業で計上するため除外する。なお、施設数には分園1を含む。）		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の種類	

【事業の目的】

対象（何を）	私立認定こども園
意図（どのような状態にしたいか）	私立認定こども園が安定的な教育・保育が実施できるよう運営支援を行う。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H29	H30	H31	R2	中期目標 R2
① 施設への給付件数	件	10	18	20	22	4
②						

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H29	H30	H31	R2	中期目標 R2
待機児童数（4月1日現在）	人	目標値	0	0	0	0	0
		実績値	224	62	77		
成果指標① 成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） まだ待機児童が発生している状況である。 (目標達成度)							(達成度) 0.0%
							0点
成果指標② 成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成29年度（決算）	平成30年度（決算）	平成31年度（決算）	令和 2年度（予算）
トータルコスト	[千円]	1,260,507	2,287,674	2,836,907	3,616,770
（事業費）	[千円]	1,254,437	2,281,624	2,830,837	3,610,700
（職員人件費）	[千円]	6,070	6,050	6,070	6,070

【評価】

評価ランク (A～D)	D	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 私立認定こども園が安定的な教育・保育が実施できるよう運営支援を行った。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 各施設の地域の子供の利用状況や今後の動向の把握等に努め、地域の教育・保育に係る提供体制を確保し、新制度を円滑に施行する。			

令和 2年度（31年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画 体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価 担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実		課(室)名	こども園総務課
	施策	子どもの成長への支援		電話番号	087-839-2359
	基本事業	健やかな成長を促す学びへの支援		事業実施主体	市
	事務事業	私立幼稚園施設型給付事業		事業期間	平成28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	子ども・子育て支援法第27条第1項に基づき、支給認定子どもが私立幼稚園（施設型給付費）で特定教育・保育を受けるに要した費用について施設型給付費を支給するもの		
2年度概要	私立幼稚園施設型給付費（特別保育事業を含む） 7施設		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	

【事業の目的】

対象（何を）	私立幼稚園（施設型給付費）
意図（どのような状態にしたいか）	私立幼稚園（施設型給付費）が、子ども・子育て支援法に定める最低基準を維持しつつ、安定的な保育が実施できるよう運営支援する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H29	H30	H31	R2	中期目標 R 2
① 施設への給付件数	件	4	6	7	7	2
②						

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H29	H30	H31	R2	中期目標 R 2
待機児童数（4月1日現在）	人	目標値	0	0	0	0	0
		実績値	224	62	77		
成果指標① 成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） まだ待機児童が発生している状況である。 (目標達成度)							(達成度) 0.0%
							0点
成果指標② 成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成29年度（決算）	平成30年度（決算）	平成31年度（決算）	令和 2年度（予算）
トータルコスト	[千円]	239,795	380,767	502,442	619,172
（事業費）	[千円]	239,036	380,011	501,683	618,413
（職員人件費）	[千円]	759	756	759	759

【評価】

評価ランク (A～D)	D	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 私立幼稚園（施設型給付費）が、子ども・子育て支援法に定める最低基準を維持しつつ、安定的な保育が実施できるよう運営支援を行った。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 各幼稚園における地域の子供の利用状況や各幼稚園経営者の今後の動向の把握等に努め、地域の教育・保育に係る提供体制を確保し、新制度を円滑に施行する。			

令和 2年度（31年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実		課(室)名	こども未来館
	施策	子どもの成長への支援		電話番号	087-839-2571
	基本事業	健やかな成長を促す学びへの支援		事業実施主体	市
	事務事業	こども未来館わくわく体験事業		事業期間	平成29年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	子どもを中心とした幅広い世代の人々の交流、子育てに係る支援並びに学習及び体験活動の場を提供することにより、子どもの夢や想像力を育むとともに、健やかな成長に資するため、遊びや科学、アートなどの体験活動を提供するイベントプログラムや親子で参加できる体験イベント等の様々な魅力ある事業を提供し、継続的な利用を促進する。
-------	--

2年度概要	公募プログラム等：8日 こども未来館まつり等 ・開館記念日（11月23日）イベント：1日 ・遊び体験プログラム（通年）：10日
-------	--

重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	1-⑦	事務事業の類型	②ソフト事業（法律による実施義務無）
--------	------	----------	-----	---------	--------------------

【事業の目的】

対象（何を）	子どもを中心とした幅広い世代の人々
意図（どのような状態にしたいか）	魅力あるイベントプログラムを提供することにより、子どもを中心とした幅広い世代の人々の来館を促すとともに、継続的な利用を促進する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H29	H30	H31	R 2	中期目標 R 2
① わくわく体験事業開催日数	日	17	19	16	19	19
②						

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H29	H30	H31	R 2	中期目標 R 2	
わくわく体験事業参加者数	人	目標値	3,800	3,800	3,800	3,800	3,800	
		実績値	4,833	5,550	4,367			
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月に実施予定だった、わくわく体験事業（春）及び遊び体験プログラムは中止となったが、目標の1.1倍を超える人が参加した。		(目標達成度)					(達成度)	114.9%
								35点
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)		(目標達成度)					(達成度)	

【コストの推移】

指標名	単位	平成29年度（決算）	平成30年度（決算）	平成31年度（決算）	令和 2年度（予算）
トータルコスト	[千円]	12,860	13,137	12,801	11,960
（事業費）	[千円]	2,238	2,550	2,178	2,475
（職員人件費）	[千円]	10,622	10,587	10,623	9,485

【評価】

評価ランク (A～D)	<b>A</b>	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	<b>継続</b>
-------------	----------	---------------------------	-----------

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

東京2020パラリンピックの競技を身近に感じられるよう、こども未来館まつり「ニュースポーツを体験しよう！」の中で、「ボッチャ」を体験しよう！を開催し、好評を得た。なお、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、3月に実施予定だった、わくわく体験事業（春）及び遊び体験プログラムは中止した。今後、状況に応じて実施できるか判断することになる。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

今後も公募プログラムやこども未来館まつり等、魅力あるイベントを開催していきたい。

令和 2年度（31年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画 体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価 担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実		課(室)名	こども未来館
	施策	子どもの成長への支援		電話番号	087-839-2571
	基本事業	健やかな成長を促す学びへの支援		事業実施主体	市
	事務事業	子ども・子育て支援事業		事業期間	平成28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	みんなのひろばとプレイルームを子どもと保護者の居場所として提供するとともに、子ども・子育ての相談に対応する。また、専門相談が必要な場合は、適切な機関に取次ぎを行う。				
2年度概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>●子ども・子育て支援事業</li> <li>・子育てに関する相談・事後対応</li> <li>・子どもと保護者の居場所提供事業</li> </ul>				
重点取組事業	市長マニフェスト	1-⑦	事務事業の類型	②ソフト事業（法律による実施義務無）	

【事業の目的】

対象（何を）	小学校2年生までの子どもと子どもの保護者
意図（どのような状態にしたいか）	みんなのひろばとプレイルームを子どもと保護者の居場所として提供し、子どもと親がともに育ち合う子育て支援機能とふれあい・交流による多世代交流機能を果たすことを目的としている。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H29	H30	H31	R2	中期目標 R2
① みんなのひろば・プレイルームの開室日数	日	305	303	284	308	308
②						

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H29	H30	H31	R2	中期目標 R2
① みんなのひろば・プレイルーム利用者数	人	目標値	25,200	56,800	56,800	70,000	70,000
		実績値	76,597	80,443	73,871		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月5日からみんなのひろば・プレイルームを閉鎖したが、目標の1.3倍以上の人が利用した。 （目標達成度）						（達成度） 130.1% 35点
② 成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	単位	種別	H29	H30	H31	R2	中期目標 R2
		目標値					
		実績値					
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	（目標達成度）						（達成度）

【コストの推移】

指標名	単位	平成29年度（決算）	平成30年度（決算）	平成31年度（決算）	令和 2年度（予算）
トータルコスト	[千円]	35,286	26,781	25,293	27,963
（事業費）	[千円]	29,975	21,488	19,981	23,031
（職員人件費）	[千円]	5,311	5,293	5,312	4,932

【評価】

評価ランク（A～D）	<b>A</b>	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	<b>継続</b>
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
みんなのひろば・プレイルームは人気があり、子どもの安全確保のため、入室制限を実施することがある。今後も状況に応じて入室制限を実施する必要がある。なお、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、3月5日からみんなのひろば・プレイルームは閉鎖した。今後、状況に応じて対応することになる。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
引き続き、子どもと保護者が気軽にかつ自由に交流できる場として多くの人に利用される施設を目指したい。			



令和 2年度 (31年度決算分) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画 体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価 担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実		課(室)名	こども未来館
	施策	子どもの成長への支援		電話番号	087-839-2571
	基本事業	健やかな成長を促す学びへの支援		事業実施主体	市
	事務事業	こども未来館学習体験事業		事業期間	平成28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	こども未来館学習は、こども未来館の施設を利用した体験的な学習活動を通して、子どもたちの想像力と探究心を育むことで、健やかな成長に資することを目的に実施する。また、こども教室の開催やプラネタリウムの投影など、楽しく学べる場所を提供している。				
2年度概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>●学習事業                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・こども未来館学習の実施</li> <li>・こども教室の実施</li> </ul> </li> <li>●体験事業                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・不用品を使ったアート体験プログラムの実施</li> </ul> </li> </ul>				
重点取組事業	市長マニフェスト	1-⑦	事務事業の類型	②ソフト事業（法律による実施義務無）	

【事業の目的】

対象（何を）	こども未来館学習として、高松市内の小学校4年生（ただし、学校の状況により5年生以上、学校の希望により、中学校の生徒を対象に実施できる。加えて、瀬戸・高松広域連携中枢都市圏の小・中学生も受け入れ可能）こども教室は小学生以下を対象としている。
意図（どのような状態にしたいか）	こども未来館の施設を活用した体験的な学習活動を通して、子どもたちの想像力と探究心をはぐくむことで、健やかな成長に資することを目的とする。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H29	H30	H31	R2	中期目標 R2
① こども未来館学習実施学校数	校	54	61	61	50	50
②						

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H29	H30	H31	R2	中期目標 R2
こども未来館学習実施延べ人数	人	目標値	3,780	3,780	3,780	3,780	3,780
		実績値	4,558	4,821	4,861		
成果指標① 成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 61校（瀬戸・高松広域連携中枢都市圏の小学校8校と市内中学校5校を含む）がこども未来館学習を実施し、目標の1.2倍を超える人が学習体験を行った。	(目標達成度)						(達成度) 128.6% 35点
成果指標② 成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	(目標達成度)						(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成29年度（決算）	平成30年度（決算）	平成31年度（決算）	令和 2年度（予算）
トータルコスト	[千円]	48,984	49,731	46,430	49,762
（事業費）	[千円]	35,327	36,119	32,013	36,483
（職員人件費）	[千円]	13,657	13,612	14,417	13,279

【評価】

評価ランク (A~D)	<b>A</b>	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	<b>継続</b>
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
こども未来館学習については、瀬戸・高松広域連携中枢都市圏の小学校からの参加希望もあり、好評を得ている。実施した学校からの意見等を検討し、より良いものになるよう見直しを図る必要がある。なお、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、3月実施予定だった、職員によるミニイベント及び春休みチャレンジ教室は中止した。今後、状況に応じて実施できるか判断することになる。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
こども未来館学習を実施した学校からの意見等を踏まえて検討を重ねて、更により良いものになるよう見直しを図りたい。			